

第11回「物流環境大賞」 ～応募を開始致しました～

社団法人日本物流団体連合会では、平成12年6月、物流部門における環境保全の推進や環境意識の高揚等を図り、物流の健全な発展に貢献された団体・企業または個人を表彰する「物流環境大賞」を創設いたしました。

これは、近年、物流分野においても環境との調和がますます重要となっているという現状から、物流部門において、優れた環境保全活動や環境啓蒙活動、あるいは先駆的な技術開発などを行なうことにより、環境負荷軽減の面から物流業の発展に貢献された方々を表彰する制度です。

第11回物流環境大賞の募集要領は、下記のとおりです。皆様の積極的なご応募、ご推薦をお待ち申し上げます。

なお、募集要項と推薦(申請)書は、(社)日本物流団体連合会のホームページ(<http://www.butsuryu.or.jp>)からも取り出すことができます。

大賞・部門賞

次のような基準に適合した方を物流環境大賞として表彰いたします。

1. 物流分野において、鉄道及び海運の利用促進並びにトラックの効率的な輸送のためのハード・ソフト両面に亘る環境保全活動を広範囲かつ効果的に実施された方
2. 物流分野に関する優れた環境啓蒙活動を行ない、広く社会的評価を得ている方
3. 物流分野において、環境負荷軽減に資する先駆的な技術開発を行なった方
4. その他、物流分野における環境保全の推進、環境意識の高揚等に貢献した方

物流環境大賞のほか、各項目ごとに物流環境保全活動賞、物流環境啓蒙賞、物流環境負荷軽減技術開発賞、物流環境特別賞を部門賞として表彰することも予定しております。

審査・表彰

- 表彰規定に従って「物流環境大賞選考委員会」(委員長：宮原耕治 日本物流団体連合会会長)で審査を行います。
- 平成22年6月に開催される(社)日本物流団体連合会 第19回通常総会の席上において表彰致します。

スケジュール

- | | | |
|------------------------|---------|--------|
| ◆ 平成21年12月1日(火) 応募受付開始 | ◆ 3月～4月 | 審査期間 |
| ◆ 平成22年3月1日(月) 応募受付〆切 | ◆ 5月中旬 | 審査結果通知 |
| | ◆ 6月中旬 | 表彰式 |

お問い合わせ先

社団法人日本物流団体連合会 物流環境大賞事務局
〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関3-3-3 全日通霞ヶ関ビル5階
電話 (03)3593-0139 FAX (03)3593-0138
ホームページ <http://www.butsuryu.or.jp>

第10回(平成21年度)表彰受賞者の概要

1. 物流環境大賞

被表彰者：日本郵船株式会社

功績事項：太陽光パネル搭載自動車運搬船「Auriga Leader」の竣工と2010年「50%省エネ自動車運搬船」の開発・発注予定

化石燃料を利用するエンジンに替わって、電気モーターで動く船の開発を目指し、2008年12月に太陽光パネルを搭載した自動車運搬船「Auriga Leader」を竣工、大型船舶では世界初の試みとなる太陽光エネルギーの一部を船の推力に充てる実証実験を行った。また、2010年に開発・発注予定の「50%省エネ自動車運搬船」にも約200数十kWのシステムを搭載予定である。

2. 物流環境保全活動賞（2件）

被表彰者：電源開発株式会社 / 株式会社ジェイベック / 川崎近海汽船株式会社【共同申請】

功績事項：磯子火力発電所向け石炭二次輸送セルフアンローダー船

被表彰者：社団法人日本電線工業会 / 日本貨物鉄道株式会社【共同申請】

功績事項：「モーダルシフトに関するソリューションチーム」による31ftコンテナを利用した鉄道ラウンド輸送

3. 物流環境啓蒙賞

被表彰者：日本通運株式会社

功績事項：次世代環境教育用教材「kids X change」を利用した環境教育の普及支援活動

4. 物流環境負荷軽減技術開発賞

被表彰者：光英システム株式会社

功績事項：EMS（エコドライブ管理システム）推奨車載機器 K250 を利用し、インターネットを介してリアルタイムでの統合輸配送管理 ASP システムによる燃費・ECO 運行管理・顧客満足度の大幅向上への取り組み

5. 物流環境特別賞（5件）

被表彰者：佐川急便株式会社

功績事項：「CO₂排出権付き飛脚宅配便」サービスによるグリーン物流の提案と推進

被表彰者：上野トランステック株式会社

功績事項：業界に先駆けた電気推進船（スーパーエコシップ）の建造及び運行（内航タンカーのトータルパワーマネジメントへの取り組み）及び環境保全・安全確保への全社的な取り組み

被表彰者：株式会社神戸製鋼所 / 芳賀通運株式会社【共同申請】

功績事項：パートナーシップによる株式会社神戸製鋼所アルミニウム製品を JR 専用私有無蓋 20ft コンテナを使用したモーダルシフト事業

被表彰者：日本パレットレンタル株式会社

功績事項：レンタルパレットシステム普及による CO₂ 削減

被表彰者：味の素冷凍食品株式会社 / 株式会社ニチレイフーズ /

日本水産株式会社 / 株式会社ロジスティクス・プランナー【共同申請】

功績事項：四国エリアにおける共同配送の新ビジネスモデル